

第2類医薬品

使用に当たって、この説明文書を必ずお読みください。
必要なときに読めるように、大切に保管してください。

タロン(みずむし薬)

みずむし・たむしは、白癬菌(カビの一種)が皮ふの表面(角質層内)に病巣を作って起こる皮ふ病のひとつです。白癬菌は放っておくと炎症を起こしたり、はげしいかゆみを伴います。

タロンは、抗白癬菌作用のあるヒノキチオール・ウンデシレン酸をはじめ、患部を殺菌消毒するフェノール、角質を軟化させて薬剤を浸透しやすくするサリチル酸を配合した液状タイプのみずむし薬です。

特 長

- 速乾性でサラッとした使用感です。
- 乾燥型のみずむしに適しています。

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

次の部位には使用しないこと

- (1)目や目の周囲、粘膜(例えば、口腔、鼻腔、膣等)、陰のう、外陰部等。
- (2)湿疹。
- (3)湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部。



■ 相談すること

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談すること

- (1)医師の治療を受けている人。
- (2)乳幼児。
- (3)本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (4)薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5)患部が顔面又は広範囲の人。
- (6)患部が化膿している人。
- (7)「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人。
(陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い。)

2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

- (1)使用後、次の症状があらわれた場合

| 関係部位 | 症 状 |
|------|----------------------|
| 皮 膚 | 発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感 |

- (2)2週間位使用しても症状がよくなる場合

効能又は効果

みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし

用法及び用量

1日1～3回、患部に塗布してください。

<用法及び用量に関連する注意>

- (1)用法及び用量を厳守してください。
- (2)患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (3)目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (4)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (5)本剤は外用にのみ使用し、内服しないでください。
- (6)使用時には、床や家具等に付着しないように、ご注意ください。また、塗布後は、完全に乾くまで歩行等はおさげください。

成分及び分量 100mL中

| 成 分 | 分 量 | は た ら き |
|---------|------|-----------------------|
| ヒノキチオール | 0.1g | 白癬菌を殺菌します。 |
| フェノール | 2.0g | 患部を殺菌・消毒します。 |
| ウンデシレン酸 | 5.0g | 白癬菌を殺菌します。 |
| サリチル酸 | 3.0g | 角質を軟化させ、薬剤を浸透しやすくします。 |

添加物として、酢酸ビニル樹脂、酢酸エチルを含有します。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2)小児の手のとどかない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れかえないこと。
(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4)火気に近づけないこと。
- (5)合成樹脂塗装品の塗料を溶かすことがあるので、液をこぼしたり、床や家具等に付着しないように、注意すること。
- (6)期限を過ぎた製品は使用しないこと。

お問い合わせは
常盤薬品工業株式会社
お客さま相談室 ☎0120-875-710まで
受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日を除く)
www.kusuribako.jp

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
☎0120-149-931

製造販売元
常盤薬品工業株式会社
大阪府中央区安土町3-5-12
NOEVIR GROUP
常盤薬品はノエビアグループです。